



2014

「アセンション日記&メッセージ&コンテンツ」

January

—*2014 Ascension Project*—

ACJ より

NMCAA Ascension Library



日の本の、アセンション・ライトワーカーの皆さまからの、
日々の「アセンション日記&メッセージ&コンテンツ」の
2014年のコーナーです!!!@^^@///

日々のアセンションの中で、日記、感じたこと、伝えたいこと、
などなど、全開MAXで、どしどし!!!@^^@///

長文の場合は、WebUpして、URL添付をお願いします。@^^@

皆さまからの日記&メッセージ&コンテンツで、重要なものは、
メルマ、アセンション図書館、書籍にも掲載させていただきます!!!

皆さんのワクワク&ウルウルMAXの、
日々のアセンション日記&メッセージ&コンテンツを
楽しみにしています!!!

∞LOVE&LIGHT
2014 Ascension Project NMCAA



57] 2014年01月22日 14:00



あめのひかり

こんにちは!!

あめのひかりです。

映画「永遠の0」を観ました。

そこで感じた「想い」を書きます。

このタイトルの「0」はゼロ戦のゼロでもあると思うのですが、
飛行機の名前が、なぜ、ゼロ戦だったのだらうと思いました。

主人公に限らず、あの時代に生きていたすべての人が
自分の置かれた状況の中で、
一瞬一瞬に、究極の選択を迫られていたように感じます。

映画を見終えて、

私の中に残ったのは、

最後の瞬間の、主人公の笑顔でした。

そして、実際に、あの時代を生き、

これからの日本が、

どのような国になっていくのだろうか

思いを馳せ、平和を願った人たちの「想い」のようなものが

あの「笑顔」を見た瞬間、

私の細胞一つひとつに入り込んでくるような感覚がありました。

そして、今の私たちが生きている

この「日本」という国が

先人の「想い」を託された

私たちにかかっているのだと

強く感じました。

そうして、

私自身の、祖父母のことを思いました。

1人ひとりに歴史があるように

私の祖父母にもまた、歴史がありました。

私の肉体には、

あの時代を生きぬいた祖父母の血が流れているのだな、と

感じるとともに

また、思いも受け継がれていると感じました。

そして、今を生きている私たちは

眼には見えない

その「思い」が、何層にも折り重なった

この地に、確かに生きているのだと思いました。

そう感じたとき、

その折り重なった「思い」というものが

自己の上に、無限に連なる

「ハイアーセルフの思い」とも重なりました。

そうして、

この私の肉体の命が

一層、貴いものを感じられました。

私たちは、先人より襷を渡され、

その思いを受け継ぎ

今、ここで

それを、

そのみんなの願いを叶えていく

その責任があるのだと感じました。

そうして、その思いは、

重たいものでもなんでもなくて

笑顔を残して亡くなっていった

この映画の主人公のように

瞬間を全力で生き抜いた情熱と、

同時に

とても透き通ったもののように感じられます。

それが「日の丸」なのかなと感じました。

[58] 2014年01月30日 09:10



笑美

おはようございます。

笑いの使者 笑美と申します。😊

先日、出先でピュアピュアのベビーちゃんから、応援メッセージを感じたので

シェアさせていただきます。

地球を笑顔に！ライトワーカーとしての決意を新たに Go～Go～Go～！！

大好きなこの宇宙！地球！日の本へ感謝を込めて💕

http://nmcaa-biwako.opal.ne.jp/BW_hu_bu_hui/No.4-17_heart_diary_files/2014.1.26%20Heart%20E_miACJ.pdf

[59] 2014年01月31日 15:10



沙那

みなさま、こんにちは♪

沙那です

私事ですが、ハートから愛を贈る実践を始めて

家族に起きてきた変化を、思い切って（！）

シェアさせていただきます

最近、夫が、仕事の話や、その中で感じたこと、

考えていることを

話してくれるようになりました

大変お恥ずかしい話なのですが・・・(汗)

以前は

「それは、あなたのことを直さない！」

「こうすればいいのに・・・」

と、自分の正しさを証明したくて、聴いていました

口には出さなくても、

相手が自分を、ただありのままに

受け入れてくれているかどうか？

何か文句を言いたそうだな～？

というのは、分かりますよね(笑)

那美先生からも、たびたび

「聴く」ことの大切さを、教えて頂いていましたが

ハートで聴いていなかった、のだと思います

ハートにフォーカスして、接するようになってから

「それは～べきでしょう！」

という考えが、浮かばなくなり

逆に、相手を理解しようと思うようになりました

上手く受け答えできている訳ではないのですが

分かるようにするエネルギーが、

相手を安心させるのだと思います

ただ、話を聴くだけで、

問題を解決しなくてもいいのだと気づきました

そして、相手も、もろ手を挙げて賛成することはないにしろ

私の考え方を、否定することがなくなりました

私の経験では、身近な人ほど

お互いを尊重し合うことが、難しいと感じていました

それを解決できるもの

全てを結びつけるものは

やはり、『愛』なんだな〜と、思います

そして、その『愛』を、身近な家族から

街の人たちへ、日本中の人たちへ

世界中の人たちへ、、と拡げていけたら

対話が生まれ、理解が生まれ

人種や国を超えて

私たちは一つになっていけるのではないのでしょうか？

そんな美しい未来を見据えて

愛の実践を、積み重ねていこうと思います

長文をお読みいただき、ありがとうございました！！

[60] 2014年02月01日 10:52

優子

みなさま こんにちは♪

家族でアセンション！！の おかあちゃん 優子です。

いよいよはじまった、2014年。

つい最近の事がすごく昔に感じるのは、

きっと、みなさんと共に、密度の高い時間を過ごしているからでしょうね！！

昨日は1/31でしたので、1月ってどんなことがあったのかな？

と、振り返ってみました。

そこで、ずっと心に残っているのは

娘が学校の宿題で書いた

新年の誓いです。

「みんなの ころを わかりたいです」

と、書いてありました。

夏休みの読書感想文にも何度も何度も

「わたしは、みんなの心がわかるようになって、

みんなが元気になるように、ぜったいにしたいです。

できるとおもいます！！」と、書いていました。

娘の気持ちは宇宙の願いだと思います。

きっと、きっと、みんなが元気になるように

頑張ろうね！！たくさんの仲間と一緒にね！！

やさしくって、つよ～い！！愛になろうね！！

地球が愛で結ばれるようにと

たくさんの人が懸命に生きている今、

私たちも毎峻、全力で生きたいと思います。

お読みいただきまして ありがとうございます<(_)>

∞感謝∞

[61] 2014 年 02 月 02 日 11:45



真紀

皆様

こんにちは

アセンション日記書いてみました

振り返ってみますと

自分の進化

それは 普通に生きることの

何十年分 何百年分を生きることが

感動のうちにわかってきます。

それは 自分のためじゃなく

人のために ということ

やってみて

だからこそ 得られるものだと思います

かつて自分が好きじゃなかった私です

自分が好きになれない方はぜひ・・・。

これを試してみると

味わえる何かがあると

思います

おすすめですよ

それと

看護師でありながら

ストレスで病気に一直線だった自分も思い出しました。

更年期も怖くない！

です。

御参考になれば

うれしいです。

<http://nmcaa-maki.sakura.ne.jp/library/mokuji/nikki/akanikki-20140129.pdf>

[62] 2014年02月03日 22:56



照子

こんにちは！

照子です。

2013年から2014年にかけてのアセンション日記を書きました。^^

<http://nmcaa-takamanohara888.jp/asencion-library/nikki/1401-AS-nikki-teruko.pdf>

あまりにもたくさんの方があり、全力で駆け抜けた2013年。

そのすべては、やはり、愛でした。

自分にとって、愛とはどういうものか、さらに分かった1年になりました。

アセンションは、体験するものなので、誰にでも、できます。

そして、一人でも多くの方と、いろいろな体験を共有できたら、嬉しいですね。

思いやり、感謝、優しさ、誠実、絆、慈しみ、いろいろな言葉がありますが、

ベースにあるものは、愛であり、愛は贈れば贈るほど、

大きくなって、自分にも返ってきます。

そのとき、アセンションしていることが分かりますし、幸せだなと思います。

親愛なるみなさまへ、私からも愛を贈ります。

照子

愛と感謝を込めて∞

出典：アセンション Café Japan 2014 Ascension Project!!!

「2014 アセンション日記&メッセージ&コンテンツ」

http://mixi.jp/view_bbs.pl?comm_id=6051750&id=75526713